



磐二小だより

磐梯町立磐梯第二小学校
令和6年2月20日
第27号
発行責任者 近野 典男

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」
○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます
【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

ふくしまっ子体力・健康優秀校表彰式

2月13日（火）に、福島市において、ふくしまっ子体力・健康優秀校表彰式がありました。

福島県教育委員会主催であり、県の大沼教育長様より賞状が授与される権威ある表彰式です。この式において、磐梯二小は食育の「最優秀賞」と長なわとびの「4冠」ということで、たいへんご注目いただくとともに、各方面からお褒めの言葉をいただきました。

長なわとび表彰は児童の1名の参加が認められていましたので、代表で6年のA.H さんが参加しました。堂々とした態度で表彰を受けることができていました。

その後、特色ある取組として、磐梯二小の長なわとびの実践を紹介する時間もいただきました。A.H さんが作文を読み上げ、それに合わせたプレゼン資料を示して紹介しました。昨年度からの思い、二小の特色（①目標を立てる、②自分たちでがんばる、③あったか言葉で励まし合う）、跳んでる様子の動画といった内容で、大絶賛をいただきました。

こうして健康の保持増進の分野で賞をいただいたことを大きな励みとして、これからも健やかな体を育てていくことができるよう、学校一丸となって取り組んでいきます。



テレビで紹介されました！

2月13日（火）の福島テレビ「テレポートプラス」はご覧いただきましたでしょうか。

長なわとびの普段の活動の様子を見たいというご依頼を受け、業間の体育館の様子と、3校時目の1年生の授業を取材していただきました。

番組放送後は、たくさんの方からメッセージをいただきました。子どもたちの跳び方のうまさ、子どもたちの明るさ、インタビューの内容のかわいらしさ、体育館のきれいさなど、様々なところに着目しながら、たくさん褒めていただいています。

子どもたちにとっても、よい思い出になるとともに、大きな自信につながることでしょう。



町長さんに受賞報告



県長なわとびコンテストの大活躍について報告するために、2月14日（水）に町役場に行ってきました。

優勝、準優勝の学年の代表として、1年U.A さん、2年E.M さん、3年I.S さん、4年T.D さん、6年S.S さんが感想を交えながら受賞を報告しました。その後、A.H さんが前日の表彰式で発表した作文を読み上げました。

めったに入ることのできない部屋で緊張したと思いますが、町長さん、教育長さんより温かい励ましの言葉をいただき、みな嬉しそうでした。

全校朝の会で表彰

2月19日（月）の全校朝の会で表彰を行い、改めて全校で喜びを分かち合いました。



5年生の努力も素晴らしいものがありました。しかも、県のコンテスト終了後もがんばって、今なお記録を伸ばしています（274回）。そこで、4位であった5年生には、校長作成の賞状でそのがんばりを讃えました。

ちょっといい話 31

表彰式会場でもA.H さんが取材を受けました。インタビューは事前に質問内容が伝えられるわけではありませんので、大人でも緊張するものです。

がんばったことや記録を出した時の思いなどの質問の後、最後に、「運動不足の大人へのメッセージをお願いします」と言われていました。これは小学生にはなかなか難しい質問です。そんな時、A.H さんは、「一人で運動するのはきついの、誰かと一緒に楽しく運動するのがよいと思います。」と答えました。私はとなりで聞きながら、「ここでよく答えられたなあ」と感心すると同時に、内容が二小の子どもらしいあたたかなものだと嬉しくなりました。おそらく記者の方もこの言葉を聞いて番組構成の軸を「楽しく体を動かしている子どもたち」にされたのではないかと推察しました。とっさにこのように答えが出せること、素晴らしいです。

